

教育委員会事務局
 (学校教育 I C T活用事業に関すること)
 総務部 I C T推進担当
 電話：06-6208-9107
 (学習者用端末等の整備に関すること)
 学校運営支援センター
 教育 I C T担当
 電話：06-6115-8019

学習者用端末の「1人1台端末」の年度内実現及び
 オンライン教育の実施に向けた環境整備
 (学校教育 I C T活用事業)

大阪市では、新型コロナウイルスの感染拡大により、休業が長期化し教育課程の実施に支障が生じる事態に備え、家庭での学習支援等による、児童生徒等の学びの機会の保障のための施策を講じます。

■ 児童生徒の端末整備の前倒し実施

令和5年度に達成予定だった、学習者用端末の1人1台環境の整備を、令和2年度に前倒して整備します。



【令和2年度補正予算額 85億7,800万円】

■ 緊急時における家庭でのオンライン学習環境の整備

- ・ 緊急時の家庭でのオンライン学習環境を整備するため、就学援助世帯で、自宅に Wi-Fi 環境が整っていない家庭に対して、モバイルルータを貸与し、通信使用料を負担することとします。

- ルータを貸与し、貸与した世帯に通信使用料を支援
5 教科の 15 分動画を 20 日視聴することを想定
 - 対象：、就学援助世帯で、かつインターネット環境(データ容量無制限)のない家庭
 - ・就学援助率 小学校:22%、中学校:27%
 - ・インターネット環境(データ容量無制限)のない家庭を 46.3%と想定
- 【※総務省「平成 30 年度通信利用動向調査の結果」による】

- ・ 全小中学校にオンライン学習など円滑に行えるよう、Web カメラ、マイクスピーカーなどの通信装置を整備する。

【令和 2 年度補正予算額 10 億 3,300 万円】